

様式第10 法第49条第4項第1号関係（都市計画法第29条第1項・2項の開発許可）

都市計画法第29条第1項又は第2項の許可に関する事項

開発行為をしようとする者 住所 宮城県亶理郡山元町 浅生原字作田山32 氏名 山元町長 齋藤 俊夫 印		※手数料欄
開発行為の概要	1 開発区域に含まれる地域の名称	宮城県亶理郡山元町坂元字道合68番2の一部 外32筆（別紙一覧表参照）
	2 開発区域の面積	5,137.40 平方メートル
	3 予定建築物等の用途	共同住宅
	4 工事施行者住所氏名	未定
	5 工事着手予定年月日	平成27年 5月22日
	6 工事完了予定年月日	平成28年 3月31日
	7 自己の居住の用に供するもの、自己の業務の用に供するもの、その他のものの別	その他
	8 都市計画法第34条の該当号及び該当する理由	
	9 その他必要な事項	農地転用許可手続中
※ 受付番号	年 月 日 第 号	
※ 同意に付した条件		
※ 同意番号	年 月 日 第 号	

- 備考 1 開発行為をしようとする者又は工事施行者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
- 2 開発行為をしようとする者が被災関連市町村等である場合においては、住所の記載及び押印を省略することができる。
- 3 ※印のある欄は記載しないこと。
- 4 「法第34条の該当号及び該当する理由」の欄は、申請に係る開発行為が市街化調整区域内において行われる場合に記載すること。
- 5 「その他必要な事項」の欄には、開発行為を行うことについて、都市計画法その他の法令による許可、認可等をする場合には、その手続の状況を記載すること。

設計説明書(その1)

開発区域に含まれる地域の名称		宮城県亶理郡山元町坂元字道合68番2の一部 外32筆 (別紙一覧表参照)						
設計の方針		本事業は、東日本大震災の被災者を対象として災害公営住宅を整備するものである。道路は開発区域に接する既存道路を拡幅し幅員6mを確保する。区域内に緑地を確保すると共に、宅地内に十分な空地を確保し、良好な住環境を整備する。地盤調査の結果、軟弱地盤であることから、沈下対策としてプレロード工法により圧密を促進し安全な地盤の形成を図る。なお、建築計画において、地盤調査結果に基づき安全な建築計画をするよう配慮する。						
地域地区等	イ 市街化区域 ハ 非線引き都市計画区域 ホ 都市計画区域及び準都市計画区域外の区域	ロ 市街化調整区域 ニ 準都市計画区域	用途地域等			指定無し		
	宅地造成工事規制区域	内	外	その他				
工区分	工 区	第 工区	第 工区	第 工区	第 工区	計		
	地名及び地番	-	-	-	-	/		
	面積	m ² -	m ² -	m ² -	m ² -			m ² -
開発区域の土地の現状	地目別	地目	宅地	農地	山林	法定外公共物	その他	計
		面積	m ² 356.77	m ² 3,838.50	m ² 0.00	m ² 557.40	m ² 384.73	m ² 5,137.40
		割合	% 6.94	% 74.72	% 0.00	% 10.85	% 7.49	% 100.00
	所有者別	所有者別	自己所有	買収予定	他人所有	その他	計	
		面積	m ² 1,097.09	m ² 4,040.31	m ² 0.00	m ² 0.00	m ² 5,137.40	
		割合	% 21.35	% 78.65	% 0.00	% 0.00	% 100.00	
土地利用計画	区分	宅地用地 公共施設用地					その他	計
		一般住宅	住宅以外	公益的施設	道路	広場		
	面積	m ² 2,967.05	m ²	m ²	m ² 1,081.15	m ²	m ² 1,089.20	m ² 5,137.40
割合	% 57.75	%	%	% 21.04	%	% 21.20	% 100.00	
区画設定計画	区画数	最大区画面積		最小区画面積		区画の平均面積		
	区画 1	m ²		m ²		m ² 2,967.05		
上水道施設	イ 公営水道 ロ 簡易水道 ハ 専用水道 ニ その他	消防水利施設	イ 消火栓 ロ 貯水 ハ その他	計画戸数	戸建	共同	計	
				- 戸	16 戸	16 戸		
計画人口				48 人	人口密度 93 人/ha			

注) 1 「設計の方針」の欄には、事業の目的(宅地分譲、建売住宅付分譲、社員住宅用地等)、土質関係、排水処理などについてできるだけ詳しく記入すること。
 2 「工区の区分」の欄には、関係区域を工区に分けた場合のみ記入するものとし、工区が多数にわたるときは、別紙に記載のうえ添付すること。

設 計 説 明 書 (その2)

公共施設の整備計画

種 類	番 号	概 要			管理予定者	用地の帰属	費用負担 の 状 況
		幅 員	延 長	面 積			
道路	農道町東二番作道線	6.0m	65.4m	458.56㎡	山元町	山元町	山元町
	町道町東線	6.0m	70.2m	622.59㎡	山元町	山元町	山元町
用排水路	VS-500×600～500×800	—	53.2m	46.41㎡	山元町	山元町	山元町
緑地	—	—	—	1,089.20㎡	山元町	山元町	山元町
上水道施設 (宅地引込み)	止水栓	—	—	1基	山元町	なし	山元町
	PPΦ40	—	4.6m	—	山元町	なし	山元町
下水道施設 (宅地公共柵)	1号人孔 (公共柵)	—	—	1基	山元町	なし	山元町
	VUΦ150	—	4.9m	—	山元町	なし	山元町

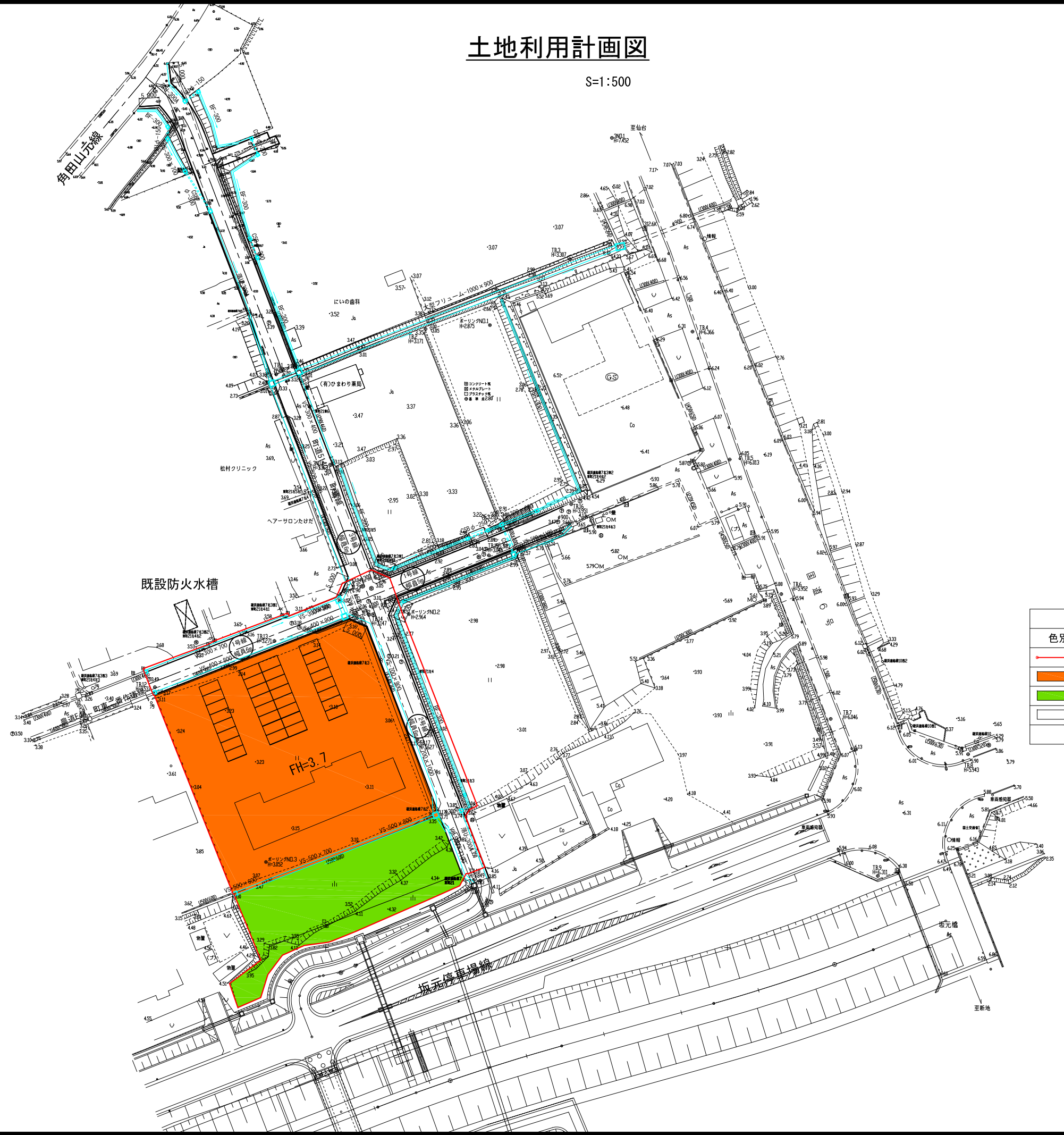
公益的施設の整備計画

公益的施設の名称	敷地面積	管理予定者	計画の概要 (建設時期等)
	[合計 ㎡]		

- (注) 1 「公共施設の整備計画」には、都市計画法第4条第14項及び同法施行令第1条の2に定める公共施設について記入すること。
- 2 「公共施設の整備計画」の番号は、図面記載の番号と一致させること。

土地利用計画図

S=1:500



既設防火水槽

凡例			
色別	土地利用区分	面積	割合
	開発区域界		
	共同住宅用地 (災害公営住宅)	2,967.05㎡	57.75%
	緑地	1,089.20㎡	21.20%
	道路用地	1,081.15㎡	21.04%
	計	5,137.40㎡	100.00%

工事番号	号		
業務名			
施工地名	亶理	山元町	地内
工事名	平成	年度	工事
図面名	土地利用計画図		
縮尺	1:500	位置	
設計者	株式会社 才オバ	設計年度	
宮城県	山元町	図番	